

アジア経済

2025.12

Vol.66 No.4

論文

現代の南米諸国におけるテクノクラートの政治任用と社会保障費
西藤憲佑

研究ノート

近代内モンゴル地域における定期市について
——ガンジョール・スム定期市を事例として——
剛巴嘎那

研究機関紹介

ISEAS-ユソフ・イシャク研究所（シンガポール）
東方孝之

書評

『アジア経済』 ウェブ公開についてのお知らせ

『アジア経済』は、迅速かつ広範な研究成果の発信を目指し、紙媒体刊行後、各記事を即時ウェブサイトにて公開しています。また、2019年から学術ジャーナルのポータルサイトであるJ-STAGEを通してDOI（デジタルオブジェクト識別子）を取得し、アクセスと利便性の向上を図っています。

各記事は以下のアドレスから閲覧・検索いただけます。

<https://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Ajia.html>

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ajiakeizai/-char/ja>

『アジア経済』への投稿について

本誌は1960年に、発展途上地域を対象とした社会科学分野の専門的学術誌として創刊され現在に至っています。発展途上地域研究の発展に貢献するため、誌面を広く所内外の研究者に開放し、質の向上に努めています。

- 本誌は常時投稿を受け付けています。どなたでも自由に投稿できます。受け付ける原稿は、発展途上地域（アジア、アフリカ、ラテンアメリカ、中東、オセアニア、旧ソ連・東欧圏など）を対象としたもので、政治、経済、社会、法律などに関する論文、研究ノート、研究レビュー、資料、現地報告、研究機関紹介、書評論文、書評などで、オリジナルで、かつ投稿中でない、未発表のものに限ります。なお、本誌に掲載された原稿の内容に関するご意見も投稿として受け付けます。使用言語は日本語に限ります。
- 本誌は創刊以来原稿検討制度を維持しています。幾度かの制度改定を経て、現在は以下のような方式を採用しています。
提出された原稿は、当研究所職員・外部投稿者の別なく、当研究所内外の2名以上のレフェリーによる査読を経て、編集委員会において採用の可否を決定します。査読に当たっては、予断を排し客観性を保つために、レフェリーに対しては原稿執筆者の名前を伏せて依頼し、原稿執筆者に対してもレフェリーの名前は通知しません。
- 投稿は原則として電子メールでのみ受け付けます。投稿される方は、当研究所ウェブサイトの以下のページをご覧のうえ、所定の分量・書式・投稿方法に従ってご投稿ください。
<https://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Ajia.html>
- 投稿に関するお問い合わせ先——〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3-2-2
独立行政法人日本貿易振興機構
アジア経済研究所学術情報センター成果出版課『アジア経済』編集部
電話 043-299-9538 Eメール ajiak@ide.go.jp

本誌の編集方針、企画の審議、原稿の審査は下記編集委員会が行っています。

2025年度編集委員会——委員長：岩崎葉子，編集幹事：植村仁一，

委員：岡田 勇（名古屋大学），金 成垣（東京大学），
佐藤 創（南山大学），深町英夫（中央大学），青木まき，
木村公一朗，荒神衣美，東方孝之

編集部：池上健慈，河上季代子，高橋 学，平原友輔

2025年度書評分科会——座 長：山田七絵，委員：明日山陽子，石黒大岳，後閑利隆，

粒良麻知子，南波聖太郎，松浦正典，山口真美，
山田浩成，渡辺 綾，渡邊雄一

ア ジ ア 経 済

第 66 卷 第 4 号

2025 年 12 月

目 次

論 文

- 現代の南米諸国におけるテクノクラートの政治任用と社会保障費
..... 西 藤 憲 佑..... 2

研究ノート

- 近代内モンゴル地域における定期市について
——ガンジョール・スム定期市を事例として—— 剛 巴 嘎 那..... 30

研究機関紹介

- ISEAS- ユソフ・イシャク研究所 (シンガポール) 東 方 孝 之..... 61

書 評

- 寺内大左著『開発の森を生きる——インドネシア・カリマンタン 焼畑民の民族誌——』
..... 水 野 広 祐..... 68

- 高畑幸著『在日フィリピン人社会——1980～2020年代の結婚移民と日系人——』
..... 辻 本 登志子..... 74

- 山田浩之著『歴史、文化、慣習から考える開発経済学』 明日山 陽 子..... 78

- 小阪真也著『国際刑事法廷の「遺産」——「積極的補完性」の軌跡と展開——』
..... 藤 井 広 重..... 82

- 田島俊雄・加島潤・湊照宏編著『冷戦期東アジアの経済発展——中国と台湾——』
..... 北 波 道 子..... 86

- 脇村孝平編著『近現代熱帯アジアの経済発展——人口・環境・資源——』
..... 小 林 篤 史..... 90

- カーター・J・エッカート著，松谷基和訳『韓国軍事主義の起源
——青年朴正熙と日本陸軍——』 木 村 幹..... 94

- 周其仁著，梶谷懐監訳，劉春發訳『現実世界と対話する経済学
——所有権，人的資本，市場化改革から読み解く中国経済——』 渡 邊 真理子..... 99

- Arpitha Kodiveri, *Governing Forests: State, Law and Citizenship in
India's Forests* 菊 池 真 純..... 104

- Muyang Chen, *The Latecomer's Rise: Policy Banks and the
Globalization of China's Development Finance* 岡 崙 久実子..... 108

- 『アジア経済』総目次 2025 年
第 66 巻第 1 号～第 4 号 112
-

編集後記

久しぶりに非常勤講師をお引き受けすることにしたのですが、新型コロナウイルス感染症の流行前後での大学をとりまく環境の変化にとまどっています。つい先日も授業をサポートするソフトウェアの設定に四苦八苦したばかりですが、最初に直面した悩みはシラバスに記載しなければならない成績評価方法でした。背景には ChatGPT に代表される生成 AI の目覚ましい発展があります。確認すると、非常勤先では各講義の担当教員に利用方針が委ねられているとのこと。つまり、もしレポートを課題に出すのであれば、生成 AI の使用の可否を含めて提出されたレポートの評価方法を決めなければなりません。方針を絞り込めずに悩むなかシラバスの提出期限が迫り、結局レポートの提出は課題から外すことにしました。

生成 AI の利用の広まりは査読誌にとっても悩ましい状況だと思います。X (旧 Twitter) を開くと、投稿論文の作成のみならず、査読にも生成 AI が利用されている現状を垣間見ることができます。これに乗じて、生成 AI を通すと高評価が出るよう細工された論文まで出てきているのを見ると、本誌が何らかの方針を求められる日も遠くない気がします。そのためにも、まずは人並みに使いこなせるようにしなければ、と気ばかり焦るこの頃です。 (T.H.)

Contents

Article

Social Expenditures under Technocratic Political Appointees in Contemporary South American Countries
..... Kensuke Saito

Note

On Periodic Markets in the Modern Inner Mongolia Region: The Case of the Ganjuur Sum Market
..... GANGBAGANA

Research Institution Abroad

ISEAS-Yusof Ishak Institute, Singapore Takayuki Higashikata

Book Reviews

Daisuke Terauchi, *Living with the Exploited Forests: An Ethnography of the Swiddeners in Kalimantan, Indonesia* (in Japanese) Kosuke Mizuno

Sachi Takahata, *Filipinos in Japan: Marriage Migrants and Nikkeijin in the 1980s to 2020s* (in Japanese)
..... Toshiko Tsujimoto

Hiroyuki Yamada, *Development Economics from Historical, Cultural, and Customary Perspectives* (in Japanese)
..... Yoko Asuyama

Shinya Kosaka, *The "Legacy" of the International Criminal Tribunals: The Trajectory and Development of "Positive Complementarity"* (in Japanese) Hiroshige Fujii

Toshio Tajima, Jun Kajima and Teruhiro Minato eds., *Economic Development in East Asia during the Cold War Era: China and Taiwan* (in Japanese) Michiko Kitaba

Kohei Wakimura ed., *Economic Development in Tropical Asia during the Modern Period: Population, Environment and Resources* (in Japanese) Atsushi Kobayashi

Carter J. Eckert, transl.by Motokazu Matsutani, *Park Chung Hee and Modern Korea: The Roots of Militarism, 1866–1945* (in Japanese) Kan Kimura

Zhou Qiren, transl.by Kai Kajitani and Liu Chunfa, *Property Rights and Changes in China* (in Japanese)
..... Mariko Watanabe

Arpitha Kodiveri, *Governing Forests: State, Law and Citizenship in India's Forests* Masumi Kikuchi

Muyang Chen, *The Latecomer's Rise: Policy Banks and the Globalization of China's Development Finance* Kumiko Okazaki

Quarterly Journal of
Institute of Developing Economies

Japan External Trade Organization

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba, 261-8545, Japan

定価 2200 円 本体 2000 円 (税 10%)

アジア経済通巻650号

雑誌01433-12



4910014331259

02000